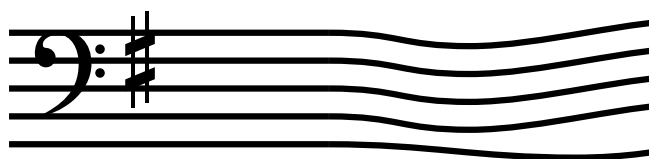
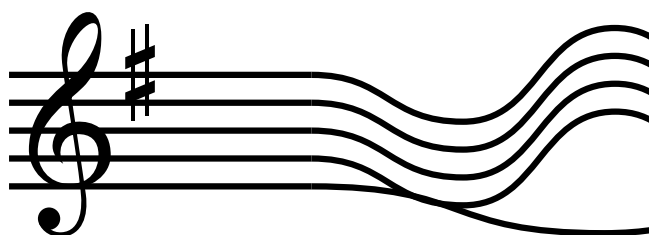
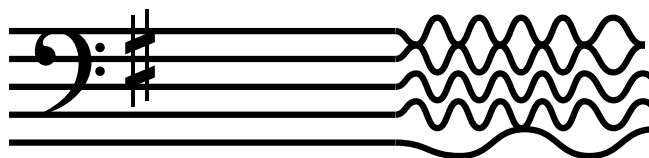
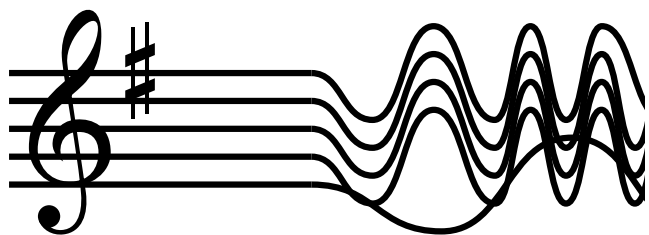
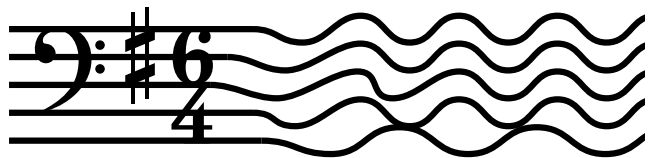
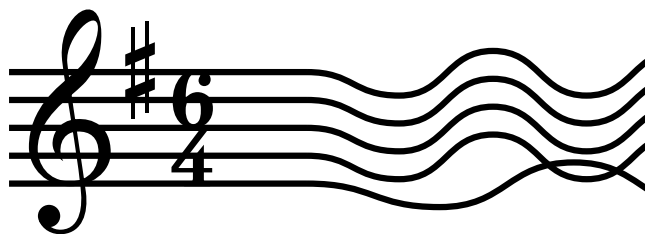


落合陽一 × 日本フィル プロジェクト VOL.1



耳で聴かない
音楽会

SOUND-FREE CONCERT

「音」を「振動」に変えて
身体で聴くコンサート

テクノロジーを活用した聴覚支援システムによって、聴覚障害のある方も楽しめるコンサートになっています。詳細は裏面をご覧ください。

4.22 [SUN] 13:00 OPEN 14:00 START



東京国際フォーラム HALL D7

JR、東京メトロ有楽町線
「有楽町」下車1分



出演：江原陽子(司会とお話) FUTABA (ピアノデュオ) 日本フィルハーモニー交響楽団による室内アンサンブル

主催：公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団 協力：落合陽一(ピクシーダストテクノロジーズ株式会社)、株式会社博報堂、富士通株式会社、

筑波大学附属聴覚特別支援学校、女子美術大学アート・デザイン表現学科ヒーリング表現領域 助成：アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)

この音楽会では、あなたの身体が になる。

当日のプログラム

演奏曲目 (ホールにて) :

指揮してみよう! J. シュトラウスⅡ世: ラデツキー行進曲
身体で聴こう! サン: サーンズ: 組曲「動物の謝肉祭」ほか

*テクノロジーを活用した聴覚支援システムによって、聴覚障害のある方も楽しめるプログラムになっています。

楽器体験 (ロビーにて) :

ヴァイオリンに触れてみよう!

聴覚支援システム

本コンサートでは聴覚障害のある方に以下の鑑賞支援システムをご用意しています。

- ・ ORCHESTRA JACKET (1~2着): 下記ご参照ください。
- ・ SOUND HUG (50機): 下記ご参照ください。
- ・ Antenna (限定数): ヘアピンのように髪の毛に装着し、振動と光で音の特徴を装着者に伝えるデバイス。
- ・ 会場は磁気ループ、FM補聴システムを装備しています。(貸出受信機は各30)
- ・ 手話通訳、パソコン通訳をご用意しています。

チケット: 全自由席 ¥2,000 (エリアをお選び頂きます)

A) SOUND HUG 体験エリア (限定50席) ※ご希望者は Antenna も装着いただけます (限定数)

B) 磁気ループ & FM補聴システムエリア

*聴覚障害のある方(障害者手帳保持者)優先先行発売: 3/1(木)10:00~同様の必要な方は申込時にお問合せください。

*一般発売: 4/10(火)10:00~ ※先行販売で完売の場合は一般発売はございません。

*未就学児の入場はご遠慮ください。

「落合陽一 × 日本フィル 耳で聴かない音楽会」を成功させたい! (Readyfor) へのご支援のお願い

公演で使用するシステム開発の資金確保のため、クラウドファンディングを実施しています。公演チケット付きのリターンプランもご用意しています(限定100席)。障害のあるなしに関わらず、みんなでコンサートを楽しみましょう!
<https://readyfor.jp/projects/15399>



Readyforページ

お申込み・お問合せ: 日本フィル・サービスセンター

①インターネット『日本フィルeチケット♪』(要登録・無料) www.japanphil.or.jp
Step1 「チケットを買う」... <https://www.japanphil.or.jp/ticket/order>
Step2 「インターネット『日本フィルeチケット♪』」からログイン。
Step3 「耳で聴かない音楽会」ページからお申し込みください。

② FAX: 03-5378-6161 (24時間) / Email: order-ticket@japanphil.or.jp
お名前、ご住所、メールアドレス、ご希望のチケット【エリアAまたはB】をお書きください。

③お電話

TEL. 03-5378-5911 (平日10-17時)

ご自身の通話が困難な方は日本財団電話リレーサービス・モデルプロジェクト (要登録) <http://trs-nippon.jp/> などの通話支援サービスもご利用いただけます。



日本フィル「公演情報」ページ



Photo by Shuya Nakano

落合陽一 Yoichi Ochiai

筑波大学准教授 / メディアアーティスト / Pixie Dust Technologies, Inc. CEO。筑波大学でメディア芸術を学び、東京大学で学際情報学の博士号を早期終了で修得。映像を超えたマルチメディアの可能性に興味を持ち、デジタルネイチャーと呼ぶビジョンに向けて研究に従事。情報処理推進機構よりスーパークリエイター / 天才プログラマーに認定。2015年、世界的なメディアアート賞であるアルスエレクトロニカ賞受賞など、国内外で受賞歴多数。



SOUND HUG

抱きかかえることで音楽を視覚と振動で感じられる球体型デバイスです。楽曲全体や特定の楽器の音をMIXして、球体の振動スピーカで再生することで音楽を振動として感じることができます。また、音楽と合わせて球体が発光する仕組みになっていて、振動だけでは伝わりづらい曲の旋律を視覚で感じる事ができます。



ORCHESTRA JACKET

着ることで音楽を全身で体感できるジャケット型のウェアラブルデバイスです。ジャケットに仕込まれた数十の超小型スピーカから個々に再生してMIXする仕組みになっています。1人ひとりの身体の形状や動きに応じて音楽の聴こえ方も変化し、特に、サブウーファーが生む低音や全身に響く振動が体験者に大きな迫力を生みだします。

日本フィルハーモニー交響楽団



© Rikimaru Hotta

1956年創立。創立指揮者渡邊曉雄。60年を超える歴史と伝統を守りつつ、さらなる発展を目指し、「オーケストラ・コンサート」、「リージョナル・アクティビティ」、「エデュケーション・プログラム」という三つの柱で活動を行っている。首席指揮者ピエタリ・インキネン、桂冠指揮者兼芸術顧問アレクサンドル・ラザレフ、桂冠名誉指揮者小林研一郎、正指揮者山田和樹、ミュージック・パートナー西本智実という充実した指揮者陣を中心に演奏会を行い、「音楽を通して文化を発信」している。2011年4月より、ボランティア活動「被災地に音楽を」を開始。2017年12月末までに232公演を数え、現在も継続している。オフィシャル・ウェブサイト <http://www.japanphil.or.jp>



江原 陽子



FUTABA (IZUMI, MIDORI)